

成果指標				
成果指標	保健センター利用回数及び利用人数			
指標設定の考え方	利用回数及び利用人数の総数を成果指標とする。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	12000/1250	12000/1250	12000/1250	0
実績	11023/1230	20113/1772	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5	A
		市民ニーズへの対応	5	
		市の関与の妥当性	5	
	有効性	事業の効果	5	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	平成25年度に新規開設した施設であるので、市民への定着を図り、事業効果を上げていく必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5	A
		市民ニーズへの対応	5	
		市の関与の妥当性	5	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	当センターは、平成25年4月に供用開始した新規の施設であることから、市民へ施設の利用案内等周知を行うなど市民への定着を図り適切な管理運営を行いながら、各種健康診査などの事業を実施し、市民の健康増進に寄与することが重要である。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題